

ブナ林の保護・保全と持続可能な利用を通じた山間地域の未来を考える

「全国ブナ林フォーラム」を開催します！



全国ブナ林フォーラム

-ブナ林の保護・保全と持続可能な利用を目指して-

主催：只見町、全国ブナ林フォーラム町民実行委員会

後援：関東森林管理局、東北地方環境事務所、福島県、柏市、
三条市、魚沼市、只見川電源流域振興協議会、
只見ユネスコエコパーク推進協議会、
日本 MAB 計画委員会、(公財)日本自然保護協会



▲記者会見を行った実行委員会長の菅家町長と渡部和子副会長



8月17日、全国ブナ林フォーラム町民実行委員会長の菅家三雄只見町長と同委員会副会長の渡部和子氏は、会津若松市役所記者クラブにて、全国ブナ林フォーラムの開催について記者会見を行い、より多くの方がフォーラムに参加いただくよう呼びかけました。会見の内容は次のとおりです。

― 全国ブナ林フォーラムの概要 ―

ブナ林の概要

只見町および全国ブナ林フォーラム町民実行委員会は、

10月20日(土)から22日(月)

までの3日間、只見町で全国

ブナ林フォーラムを開催します。このフォーラムは、只見

町の「自然首都・只見」宣言10周年を記念し、日本各地でブナ林の保護・保全とその持続可能な活用を進める団体、個人に参加いただき、活動報告と意見交換、相互交流を図るものです。

シンポジウムで現地報告を行うのは、只見町を含め北は北海道から南は宮崎県までの6団体です。さらに、新潟大学名誉教授の紙谷智彦氏からブナ林の保護と持続可能な利用に関する基調報告もあります。

また、シンポジウムの前後日に、主に町外参加者を対象とし、只見の自然環境を理解し、体験していただくためのブナ林観察会を計画して

10月20日(土) 自然観察会

ブナ林散策ー只見沢と田子倉湖遊覧

- 時間 13:00~16:00
- 集合 ただみ・ブナと川のミュージアム 12:30
- 定員 30名
- 事前に申し込みが必要です。
- 参加費 1,500円/人

10月21日(日) 交流会

- 時間 18:30~20:30
- 場所 季の郷 湯ら里
- 参加費 4,000円/人
- 事前に申し込みが必要です。

10月22(月) オプション自然観察会

- 時間 9:00~13:00
- 集合 ただみ・ブナと川のミュージアム 8:30
- 定員 各コース10名
- 事前に申し込みが必要です
- 参加費 1,000円/人
- 以下の3つのコースのいずれかを選択
- ①ただみ・ブナと川のミュージアム
+ただみ観察の森「檜戸のブナ林」
- ②ただみ観察の森「蒲生あがりこブナ森」
- ③ただみ観察の森「梁取のブナ林」

— シンポジウム —

10月21日(日) 10:00~17:00

季の郷 湯ら里 ゆきつばき

10:00 主催者・来賓挨拶

10:20 国内基調報告

新潟大学 名誉教授 紙谷智彦 氏

11:00 国内報告<午前の部>

北海道 黒松内町ブナセンター 斎藤均 氏

岩手県 花巻のブナ原生林に守られる市民の会

望月達也 氏

13:00 国内報告<午後の部>

長野県 いいやまブナの森倶楽部 渡辺隆一 氏

徳島県 かみかつ里山倶楽部 原田寿賀子 氏

宮崎県 綾町 河野耕三 氏

福島県 只見町 中野陽介

15:00 アトラクション(子供による早乙女踊り)

15:30 パネルディスカッション

17:00 ブナと只見宣言(仮称)、閉会

※シンポジウムにはどなたでも参加できます。無料。
※会場において「自然首都・只見」伝承製品の展示・即売を行います。

※昼食(お弁当、1,000円/個、当日払い)を希望される方は事前に申し込みが必要です。

■お申込み・お問い合わせ先

全国ブナ林フォーラム実行委員会 事務局(只見町ブナセンター)

〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2590番地 ただみ・ブナと川のミュージアム内

Tel 0241-72-8355 FAX 0241-72-8356

ホームページURL <http://www.tadami-buna.jp/>

います。

— なぜ、只見町で 開催するのか? —

只見町は、「ブナと生きる

まち雪と暮らすまち奥会津

只見の挑戦 真の地域価値観

の創造」の理念の下、都市型

生活・文化に追随することな

く、地域の伝統的な生活文

化を抛り所に、独自の地域

発展を目指す町づくりを選

択、只見町は日本の自然の中

心地であるとの自負の下、平

成19年に「自然首都・只見」

宣言を行い、さらに平成26年

にユネスコエコパークの登録を

実現してきました。そして、

ブナ林に代表される自然環

境・生物多様性を保護・保

全しつつ、地域の資源と伝統

技術を活かした持続可能な地

域的発展を目指し、様々な

取り組みを行っています。こ

うした取り組みをより確実な

ものとし、モデル地域として

全国的な山間地の地域振興の

取り組みの一翼を担うことは

只見町の使命でもあると考え

ており、今回の全国ブナ林フ

ォーラムは、その活動の一環

です。

— フォーラムに 期待される成果 —

①参加者と共に、ブナ林と

その生物多様性の重要性を確

認し、その保護・保全と持

続可能な利活用を考え、②只

見町民には、「自然首都・只

見」宣言に込められた地域づ

くりを目指し、地域社会の

維持・発展に取り組む決意

を新たにし、さらに③対外的

には「自然首都・只見」およ

び「只見ユネスコエコパーク」

への理解と協力いただくこと

を期待します。

フォーラムを通して、①ブナ

林の保護・保全と持続可能

な利用を目指すブナ宣言(仮

称)と②自然首都・只見2

018宣言(仮称)も予定

しています。